

令和 6 年（2024 年） 11 月 11 日

関係大学長  
関係機関長 様

名古屋市立大学大学院人間文化研究科長  
久保田 健市（公印省略）

教員の公募について（依頼）

令和 8 年の学科コース制導入および大学院定員増にあたり、教員増員のために下記の要領で教員を公募いたします。

つきましては、この旨を関係学部・大学院等に広くお知らせくださいますよう、お願い申し上げます。

記

1. 所属 名古屋市立大学大学院 人間文化研究科 臨床心理コース  
(人文社会学部 心理教育学科)
2. 職名・人員 教授または准教授 1 名
3. 専門分野 臨床心理学（福祉領域）
4. 担当予定科目 大学院：「臨床心理学研究演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ」「スーパービジョンⅠ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ」「臨床心理面接特論Ⅰ」「臨床心理基礎実習」「臨床心理実習」「学外実習Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ」「人間・社会研究特別演習」「人間発達論特殊講義」  
その他、採用者の専門・経歴に応じて講義を担当  
学部：「福祉心理学」「公認心理師の職責（オムニバス）」「関係行政論（オムニバス）」「ESD 基礎科目（オムニバス）」「基礎演習（オムニバス）」「心理学実験 2」「専門演習 1～4」  
その他、採用者の専門・経歴に応じて講義を担当
5. 応募資格 以下に挙げる要件を全て満たす者。
  - (1) 臨床心理士ならびに公認心理師の資格を有する者。
  - (2) 博士の学位を有する者。またはこれと同等の研究業績を有する者。
  - (3) 福祉領域における臨床経験がある者。
  - (4) 公認心理師「実習演習担当教員及び実習指導者養成講習会」を受講している者。あるいは大学（大学院及び短期大学を含む）において、教授、准教授、講師として、心理分野の教育に係る実習又は演習の教授に関し 3 年以上の経験を有し、本学着任後に同講習会を受講する意思のある者。
  - (5) 学内での業務および学生指導に意欲を有する者。
  - (6) 地域連携など、大学外での教育研修活動・研究・連携に意欲を有する者。
  - (7) 持続可能な社会の実現（sustainable development）という課題に関心があり、本学での ESD、SDGs に関係する諸活動を推進していく意欲を有する者。
  - (8) 採用後は、名古屋市またはその周辺に居住できる者。

6. 採用予定日 令和 8 年（2026 年）4 月 1 日
7. 応募期限 令和 7 年（2025 年）1 月 14 日(火)（必着）
8. 提出書類
- (1) 履歴書（別紙様式による A4 判）  
最終学歴を証明する公的文書のコピーを添付すること
  - (2) 応募者記入用紙（別紙様式による）
  - (3) 研究業績目録（別紙様式による A4 判）  
著書・論文などのうち主要なもの 5 点以内（修士論文は除外、博士論文は含む）に○印をつけること（連載論文はまとめて 1 点と数えること）。本様式は必ず JREC-IN にある
  - (4) 研究業績目録で○印をつけた 5 点以内の著書・論文等の概要  
様式自由で、概要は日本語 400 字以内の要約を作成すること
  - (5) 研究業績目録で○印をつけた 5 点以内の著書・論文の原本または  
抜き刷りまたはそのコピーを各 1 部
  - (6) 本学での研究・教育における抱負（様式自由、A4 判 1 枚）
  - (7) 臨床心理士資格ならびに公認心理師登録証明書（ID カードなど）  
のコピー。公認心理師実習演習担当教員・実習指導者養成講習会  
の修了証のコピー。（未修了の場合は、着任後に取得していただきます）。
- \* 上記のうち、(1)(2)(3)(4)(6)(7)は Word/Excel ファイルおよび PDF ファイルを USB メモリに入れ、同封してください。(5)はすべて PDF ファイルにし、同じ USB メモリに入れてください。
9. 提出先 〒467-8501 名古屋市瑞穂区瑞穂町字山の畑 1 番地  
名古屋市立大学大学院 人間文化研究科長 宛  
(なお、提出書類は、〔簡易書留〕で郵送、またはそれに類する方法で送り、封筒に「臨床心理学（福祉領域）教員応募関係書類」と朱書きすること)
10. 照会先 名古屋市立大学大学院人間文化研究科  
照会は原則として e-mail でお願いします。  
(e-mail : recruit\_fukushi\_2024@hum.nagoya-cu.ac.jp)
11. その他
- (1) 提出された応募書類により取得した情報は、当該選考目的以外には使用しません。提出された応募書類は、原則として返却しません（選考終了後に、適正に廃棄します）。なお、応募書類等の返却を希望される場合は、返却希望の旨を明記の上、返信切手を貼り返送先を記した封筒を同封してください。
  - (2) 選考の最終過程で面接を実施します（面接時の旅費支給は行いませんので、ご了解ください）。
  - (3) 採用予定者となった場合には、名古屋市立大学病院で健康診断を受けていただきます。
  - (4) 「履歴書」「応募者記入用紙」「研究業績目録」の別紙様式 A4 判は、「JREC-IN Portal」の当該求人公募情報のページ、または、人間文化研究科ホームページからダウンロードして下さい。
  - (5) 名古屋市立大学では男女共同参画を推進しており、教員の採用、

昇任においては、業績と能力が同等であるならば、女性を積極的に採用します。

- (6) 本学は敷地内禁煙を実施しており、教職員には、この方針を遵守していただくとともに、大学周辺道路での禁煙にもご協力をいただいております。
- (7) 本学の教員の定年は、満 65 歳です。
- (8) 名古屋市立大学 人文社会学部 心理教育学科は、令和 7 年（2025 年）度から入学定員を増やし、令和 8 年（2026 年）度から心理学コース（40 名）と教育学コース（44 名）に分かれて学生募集を行います。また、大学院 人間文化研究科 臨床心理コースは、令和 8 年（2026 年）度から入学定員を 20 名（10 名増）とし、心の専門家の養成を拡大させます。これにともない、現在の臨床心理コースの教員 5 名を、今後、順次増員させる計画があり、この公募はその一部です。